



慢性疾患*の合併症を予防する取り組み ～認定看護師③



糖尿病看護認定看護師
北病院外来看護師

前田 るみ

先回お知らせした名古屋城のブルーライトアップを見た方はいらっしゃるでしょうか。

さて、北病院では、開院当初から「慢性疾患*の合併症を予防する取り組み」を医療活動の一つに掲げています。30余年経った今も大切な柱です。北病院初代院長 故浜田順三先生の著書『糖尿病 自分にみあった克服法』に、「それぞれの人生を糖尿病とともに歩いておられます。それぞれの人の今の病状は、その人のこれまでの人生の歩みとこれからを見通した人生観を色濃く反映していることを感じます。(中略) ご一緒に歩んでいきましょう。」と記されています。これは糖尿病に関わる職員にとって今も大切な指針です。

生涯にわたる治療や患者さん自身による自己管理を必要とする糖尿病。病気を受け止めたり背を向けたり闘ったりしながら、自分の身体と心に向き合い、我が人生を貫いている患者さんと共に歩んで行きたいと、私たちは活動を続けています。今回はその活動を担うチームを紹介します。

*慢性疾患…糖尿病や高血圧など長期間の治療が必要な病気